

青森中央学院大学卒業生（看護学部）に関するアンケート集計結果【施設用】（令和5年9月発送分）

対象年度：4期生 男：7名 女：71名 合計：78名
 "：5期生 男：6名 女：70名 合計：76名

施設 総先数：102
 対象卒業生 総先数：154 回答数：96 回答率：62.3 %

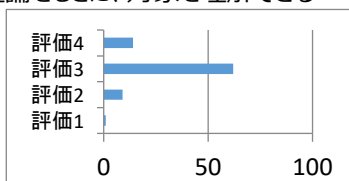
1. 本学卒業生について 回答数：86 無回答：10

評価基準

評価4 そう思う 評価3 ややそう思う 評価2 あまり思わない
 評価1 全く思わない

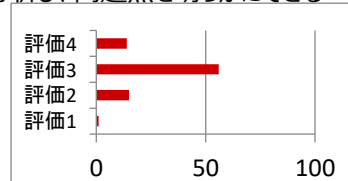
1) 看護学の基礎的な理論をもとに、対象を理解できる

評価4	14
評価3	62
評価2	9
評価1	1



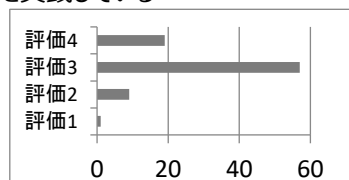
2) 対象の健康課題を分析し、問題点を明らかにできる

評価4	14
評価3	56
評価2	15
評価1	1



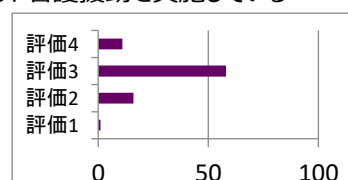
3) 対象に合わせた看護を実践している

評価4	19
評価3	57
評価2	9
評価1	1



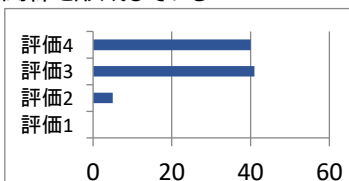
4) 科学的根拠を理解し、看護援助を実施している

評価4	11
評価3	58
評価2	16
評価1	1



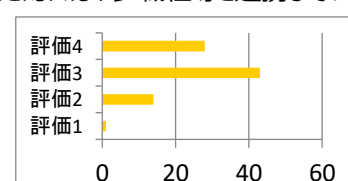
5) 看護の対象と適切な関係を形成している

評価4	40
評価3	41
評価2	5
評価1	0



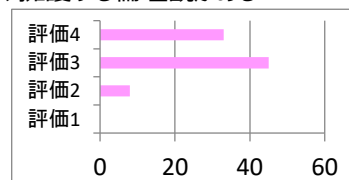
6) チーム医療の重要性を認識し、多職種等と連携している

評価4	28
評価3	43
評価2	14
評価1	1



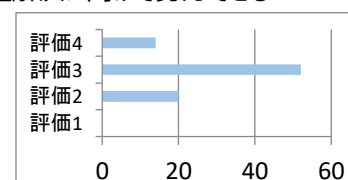
7) 対象の人権を尊重し、擁護する倫理観がある

評価4	33
評価3	45
評価2	8
評価1	0



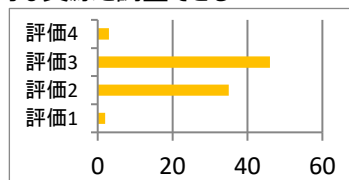
8) 自ら疑問をもち、問題解決に向けて努力できる

評価4	14
評価3	52
評価2	20
評価1	0



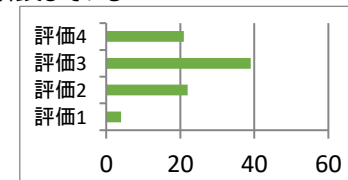
9) 人的・物理的・経済的な資源を調整できる

評価4	3
評価3	46
評価2	35
評価1	2



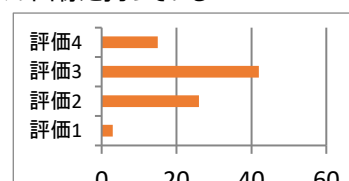
10) 専門職として自己研鑽している

評価4	21
評価3	39
評価2	22
評価1	4



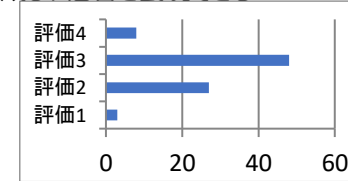
11) 専門職としての将来の目標を持っている

評価4	15
評価3	42
評価2	26
評価1	3



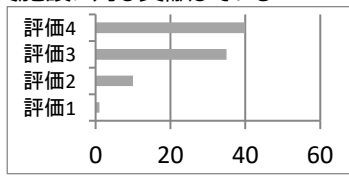
12) 自己の看護観を形成し、他者を表現できる

評価4	8
評価3	48
評価2	27
評価1	3

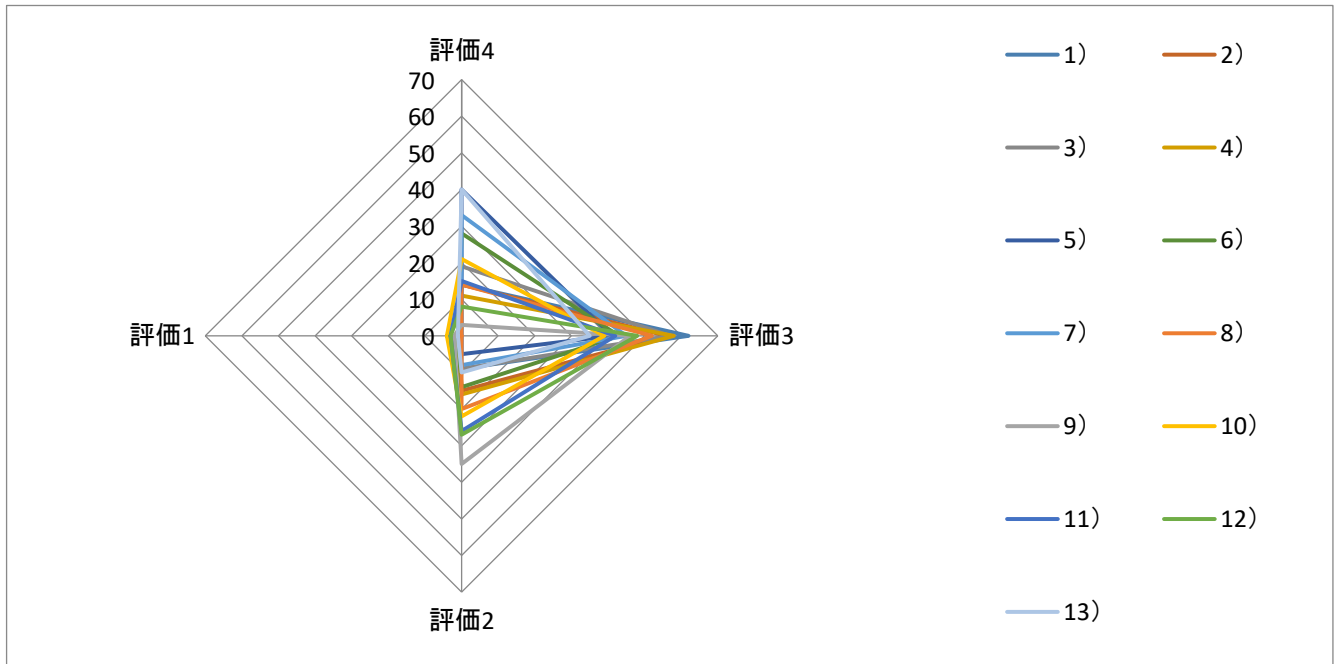


13) 当該の卒業生は、貴施設に対し貢献している

評価4	40
評価3	35
評価2	10
評価1	1



青森中央学院大学卒業生（看護学部）に関するアンケート集計結果【施設用】（令和5年9月発送分）



2-1. 卒業生の職種

入職時 保健師:3名 助産師:0名 看護師:86名 准看護師:4名 その他:1名 無回答2名 合計:96名
 現在 保健師:2名 助産師:0名 看護師:80名 准看護師:2名 その他:0名 無回答:12名 合計:96名

2-2. 退職時期

2021.8:2名 2022.3:1名 2022.4:1名 2022.11:1名 2023.1:1名 2023.3:1名
 2023.5:1名 2023.9:1名 2023.12予定:1名 合計:10名

退職理由:

健康上の理由:5名

その他:5名(馴染めず、帰省したい。転職。自己都合。業務についていけない。多重業務に対応できなかった。)

2-3. 卒業生について、お気づきの点等

- ・疑問点について自ら自己研鑽し、解決できる能力を持ち、看護職者に必要な能力を備えていると思います。
- ・とても学習意欲が高く、何事にも根拠を持って取り組んでいます。
- ・積極的な取り組みは評価できます。それゆえに自身の行動を過信することがありましたが、アドバイスを受け入れる姿勢が見られています。
- ・2年目になり、急激な成長を感じます。先輩、同僚と良好な関係を築いています。
- ・仕事より私生活を充実させたい思いが強く、業務においてメンバーシップ、フォローシップが希薄。連休明けの体調不良の訴えが他のスタッフより目立つ。身だしなみが派手で悪い意味で目立つ。
- ・自己主張が強い。言葉の使い方がきつく感じられる事を注意したところ、方言を理由にしました。このような事は、学校で教育してほしい。
- ・心身ともに不安定な時期が続いている様子(ハッキリとした原因は不明、人間関係、業務過多などによるもの?)こちらとしても最大限のフォローをしながら、これからも共に頑張っていきたいと思っています。
- ・とても真面目で、頼れるスタッフに成長しています。
- ・課題や業務の多忙さから、ペースが自分と合わないと感じ、何もやる気が起きない時期が長く続いています。今年度末で退職も考えているようですが、無理せず継続できるように、すこし負担を軽減するなどしています。頑張っているのでも、なんとか働き続けることができるようサポートしていきたいと思っています。
- ・3年目となり、新人の教育担当になった事から頼しさが増し様々な面で助けられています。
- ・向上心があり、技術の習得に積極的に努力しています。
- ・コミュニケーションが得意なので地域にも職場にも慣れるのが早く安心しました。人員不足で業務が多くなる傾向にあるのが申し訳ないのですが、保健活動の楽しさを感じてもらえるよう、上司としてもサポートしていきたいと考えます。

青森中央学院大学卒業生（看護学部）に関するアンケート集計結果【施設用】（令和5年9月発送分）

- ・職場の仲間と協力しとても良く看護実践に努めています。成長を感じており、大変うれしく思っています。
- ・コミュニケーションをとる事に苦労していました。先輩達との関係性を上手く構築できず、本人らしさが出せなかったかもしれません。メンタルで休職しており、フォローが行き届かなかったかもしれません。短期間の退職となる可能性があり残念です。
- ・レポートなどの文章構成力が素晴らしいと思いました。最初の頃は自分を出すことが少なく内向的な印象でしたが、現在は自ら業務を覚えよう、学ぼうとする姿勢がみられ頼もしいスタッフとなっています。
- ・当院の看護師として組織の一員として責任を持った行動で業務を遂行しています。院内研修にも自主的に参加しており、自己研鑽しています。
- ・おとなしい印象だが自分の意見をきちんと持っている。患者、家族やスタッフに対しても優しい。
- ・病棟内における自分の役割を認識し、自分の考えを持ちながらも素直に他者の意見も聞き対応できる。明るく素直な所がとても良い。
- ・与えられた仕事は責任を持ってやり遂げ、不明な時や未経験な処置は勝手に判断せず確認や先輩に見守りを依頼し正確に実施しているため、他のスタッフからの信頼を得ています。退院後の生活を見据えた援助ができるようになることを目標に日々の看護業務を行っています。
- ・明るく、業務もしっかり実践できておりましたが、担当する患者の数が増加するに従い不安が大きくなったようです。少々技術の進歩状況などに焦りもあるようでしたが、不安や悩みを十分に共有できずいた点が大きかったと思われます。
- ・真面目で一所懸命仕事を覚えようと努力しています。とても優しい性格なので後輩に頼りにされているようです。ただ大人しい性格なので人前で積極的に自分の意見を述べたり自主的に活動したりする姿はあまり見られません。今後の活動を通して積極性を身につけられるよう支援していきたい。
- ・とても前向きに働いております。
- ・個人の能力をの問題であると思いますが、看護師としてのキャリアプランの確立が他者支援をもっても困難です。学生時代の本人の実習や学習に対する取り組み姿勢や指導をどのように実践されていたのかを知りたいと思うスタッフです。
- ・一所懸命働いております。
- ・専門職としての責務、自己研鑽の重要性を伝えていただきたいと思います。
- ・特定できる個人に対する評価については提供することができません。
- ・休みがちになった際、個人面談をしました。職場の問題ではなく母親との確執があり、仕事に集中できなかった様です。積極性は見られませんが休まずに勤務しております。
- ・とても迅速に業務をこなしている。看護チームの中での若い力は業務以外でも我々の活力になっています。
- ・やや積極的であるが本人なりに頑張っています。
- ・疑問に思うことや突発で入った検査の振り返りなど主体的に学習する姿勢が低い印象。又、ナースコール対応での排泄介助や身辺上の世話などへ消極的。引き続き、病院内でも主体的に学習する風土作りや学習の支援を行ってまいります。
- ・東京の生活にも馴染めなかったようです。
- ・何事にも素直で真摯に受け止め、一步ずつ前に進んでいます。COVID-19の患者対応を行いながら日々学びを続けています。新人ながら先輩看護師にも前へ進む活力となっています。
- ・コミュニケーション能力に優れていて看護を円滑にすすめることができる。
- ・コミュニケーション能力が高く思いやりの心を持った優しい看護師に成長しています。当院の理念である「寄り添い、ささえる」を実践するよう努力しています。
- ・入職時は患者とのコミュニケーションがとれず苦慮しました。そのため、業務をフリー業務に変更し対応しました。多重業務では優先順位を考えての業務ができていない現状です。
- ・患者の病態に合わせて看護を提供できているが時間管理ができておらずに業務がスムーズに行えていない。業務の計画が苦手である。
- ・2年生のため主体的に積極性を持ち活動する事はまだできていないが報告、連絡、相談をきちんと行うことができ、助言すると素直に受け止め考える力がある。とても期待している存在です。
- ・地域包括ケア病棟に配属で夜勤体制は看護師2名+介護職1名で2023年5月より夜勤に入っています。積極的な行動性というよりは、内に秘めた看護の思いを持って業務を行っています。
- ・自分のことを積極的だと話し明るく元気に働いていたので退職になったのは残念。在学中のメンタルヘルスなど知りたかったなと思いました。
- ・1年目は業務をこなす事で精一杯でした。2年目になり周囲の状況にも目を配れるようになりました。何より患者への対応がとても優しいです。多忙な状況であっても落ち着いて対応することができます。患者と積極的にコミュニケーションをとり、しっかり話を聞く姿は好感が持てます。

青森中央学院大学卒業生（看護学部）に関するアンケート集計結果【施設用】（令和5年9月発送分）

- ・患者、スタッフと良好な関係を築くことができている。現在、ケーススタディに取り組むことで、根拠を持つ事、多職種との関わりの必要性を学んでいます。取り組みを通して看護について考え、将来の目標を持って欲しいと思います。
- ・多職種と連携したり、メンバーシップ、リーダーシップを発揮できているが患者様への言葉遣いで指導すべき事があった。理解と柔軟性があるため改善出来ると思う。
- ・1～2年目は、業務を覚えることで精一杯でしたが、3年目になりプリセプターとして後輩指導を行うことで、指導力、アセスメント力が携わってきたと思います。
- ・おだやかに確実にケアを実践することで患者様からも「がんばってるね」と声をかけられていました。
- ・スタッフや患者さんに対する態度、言葉遣いが適切でないと感じることが入職時から多々あり、何度も注意を受けているが、現在でもそう感じることはある。
- ・自分の将来をきちんと明確に持っており、そこに向けて努力するという意欲が伝わっており素晴らしいと思った。
- ・穏やかな性格であり、ゆっくりと患者さん関わりたいと、じっくり看護をしたいという思いがあるが、日常業務の非常に多忙なゆえに余裕のなさを感じます。しかも、それを認識し振り返ることができています。

2-4. 本調査について、お気づきの点

- ・半年で退職しました。評価はできません。
- ・こういった調査があることは良いと思います。卒業生へのフォローも大学としてサポートいただけるとありがたいです。
- ・昨年度のアンケート結果のほか、本アンケート結果の提示方法（予定でよいので）も文書に書いていただければと思いました。
- ・一人前の看護師か看護経験2年目の看護師として評価していいかわからず、一人前の看護師と比較して評価を「3」にしましたが看護経験2年目としては十分に能力を発揮しています。
- ・学生の教育に熱心である事に感銘を受けております。継続した人材育成に努めていきたいと思いました。今後も卒業生のご紹介をお願い致します。大切に育てていきたいと思っております。
- ・入職時より手術室勤務であり、9)の問いは病棟のような資源を活用する場がないためそのような結果にしました。
- ・個別のことにつきアンケートの意図が理解できませんでした。現状を記入しました。
- ・卒業した後も学生を見守っているという印象を受けました。そして、更に今後の学生の教育に役立てるという事で、とてもよいアンケートだと思いました。
- ・本人に対しての病院での調査ということが分かりずらく、本人がこの調査を実施してしまっていた。
- ・現在は退職しているのでアンケートの回答が低くなってしまいます。
- ・卒業2年目では、「できる」と評価するには、難しい質問内容だと思いました。